



2023年2月期1Q実績	2
・ハイライト	3
・連結合計	4
・事業セグメント別	5
・事業会社別	6
2023年2月期上期予想	8
・連結合計	9
TOPICS	10
財務状況	15
DATA BOOK	17

2023年2月期1Q実績

市況の回復とOMO施策の成果により、国内事業が牽引して大幅に増収増益

売却したイタリア事業、グアムホテル事業とオンワード樫山廃止店舗の影響を除くと
売上高は+58億円(+15%)、営業利益は+13億円(+175%)

■コロナ禍対応の行動制限の緩和とともに、国内事業の売上高がアパレル・ライフスタイルともに伸長

特に中核事業会社のオンワード樫山が、クリック&トライサービスを導入したOMO型店舗が牽引する形で、廃止店を除く既存店ベースで+48億円(+22%)、全店ベースでも+34億円(+15%)と大幅増収。

■営業利益は+9億円(+75%)、売却・廃止事業の影響を除くと+13億円(+175%)の大幅増益

値引販売の抑制や在庫一元管理の徹底等により売上総利益率が51.7%(前期1Q)から55.5%に+3.8ポイント改善。

■上期・通期の業績予想は据え置き

新型コロナウイルス感染者数の推移や為替相場、原材料価格の動向など、経営環境に不確実な要素が多いため、2022年4月7日に公表した業績予想を据え置く。

※売却・廃止事業の内訳

売却したイタリア事業とグアムホテル事業、オンワード樫山の廃止店舗の前期1Q実績
売上高72億円 売上総利益32億円 営業利益4億円

1Qの売上高は15億円の減収(▲3%)、営業利益は9億円(+75%)増加し20億円を確保
 売却・廃止事業の影響を除くと売上高は58億円の増収(+15%)、営業利益は13億円の増益(+175%)

		1Q実績				売却・廃止事業を除く前年同期対比			(百万円)
		23.2期	22.2期	増減	前年同期比	22.2期	増減	前年同期比	売却・廃止 事業の影響額
1	売上高	44,551	46,022	▲ 1,471	96.8%	38,787	+5,764	114.9%	7,235
2	売上総利益	24,718	23,780	+938	103.9%	20,571	+4,147	120.2%	3,209
	(売上比)	55.5%	51.7%	+3.8%		53.0%	+2.5%		44.4%
3	販管費	22,713	22,632	+81	100.4%	19,843	+2,870	114.5%	2,789
	(売上比)	51.0%	49.2%	+1.8%		51.2%	▲ 0.2%		38.5%
4	営業利益	2,005	1,147	+858	174.8%	728	+1,277	275.4%	420
	(売上比)	4.5%	2.5%	+2.0%		1.9%	+2.6%		5.8%
5	経常利益	2,638	1,976	+662	133.4%	1,357	+1,281	194.4%	619
6	当期純利益	1,823	2,060	▲ 237	88.5%	1,803	+20	101.1%	257
7	EBITDA※	3,365	2,447	+918	137.5%	2,028	+1,337	165.9%	420

※EBITDA (営業利益+減価償却費およびのれん償却費)

**1Qは、国内事業がアパレル事業、ライフスタイル事業ともに増収増益
売上高+33億円(+8%) 営業利益+16億円(+129%)**

(百万円)

			1Q実績					
			23.2期	22.2期	増減	前年同期比		
1	国内	アパレル	売上高	33,443	30,927	+2,516	108.1%	国内アパレル（オンワード樫山 オンワード商事 アイランド オンワードパーソナルスタイル 他10社 計14社）
2			営業利益	2,137	705	+1,432	303.1%	
3		ライフスタイル	売上高	9,808	8,979	+829	109.2%	国内ライフスタイル（チャコット クリエイトブヨーコ 大和 KASHIYAMA DAIKANYAMA 他6社 計10社）
4			営業利益	744	552	+192	134.8%	
5		計	売上高	43,251	39,906	+3,345	108.4%	
6			営業利益	2,881	1,257	+1,624	229.2%	
7	海外	アパレル	売上高	3,235	8,297	▲ 5,062	39.0%	海外アパレル（JOSEPHグループ8社 J.PRESS 恩瓦徳時尚貿易 他8社 計18社）
8			営業利益	▲ 546	260	▲ 806	-	
9		ライフスタイル	売上高	497	346	+151	143.6%	海外ライフスタイル（フールドオブロンドン 他6社 計7社）
10			営業利益	▲ 67	▲ 247	+180	-	
11		計	売上高	3,732	8,643	▲ 4,911	43.2%	
12			営業利益	▲ 613	13	▲ 626	-	
13	連結合計		売上高	44,551	46,022	▲ 1,471	96.8%	
14			営業利益	2,005	1,147	+858	174.8%	

※セグメントの内訳は各社の単純合算 連結合計には相殺消去含む

※会計期間はヨーロッパ12月～2月 アジア・アメリカ1月～3月

※海外事業は、イタリア事業、グアムホテル事業の売却、コロナ禍に伴うアジア事業の不振やウクライナ情勢の影響等により49億円の大規模な減収となった。その結果、海外事業の営業損益は▲6億円となった。

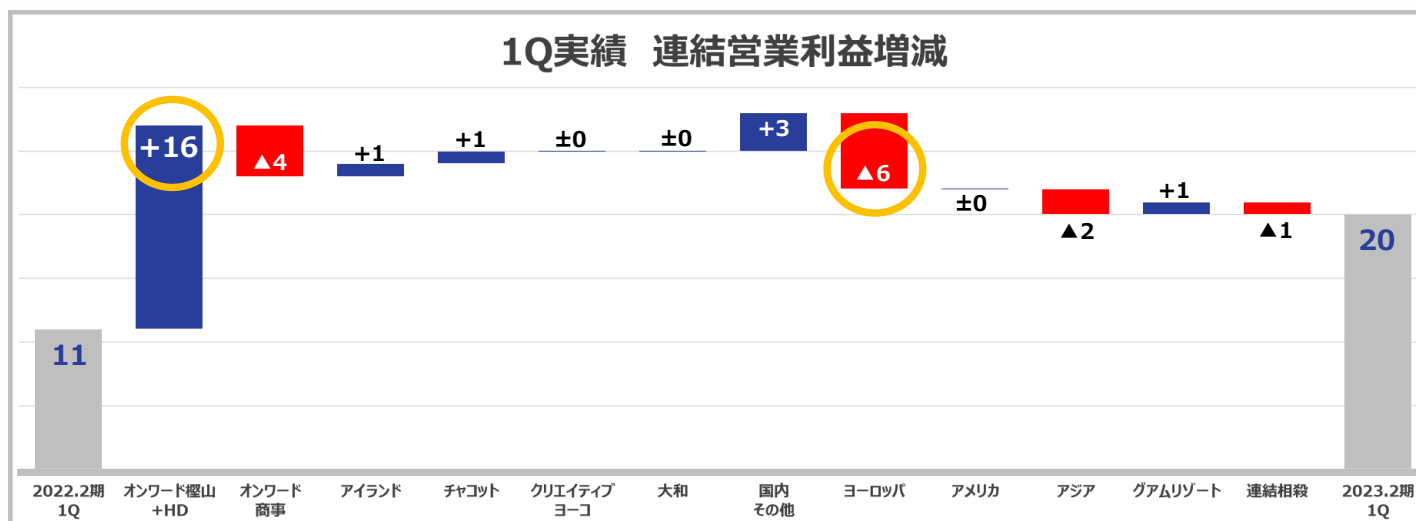
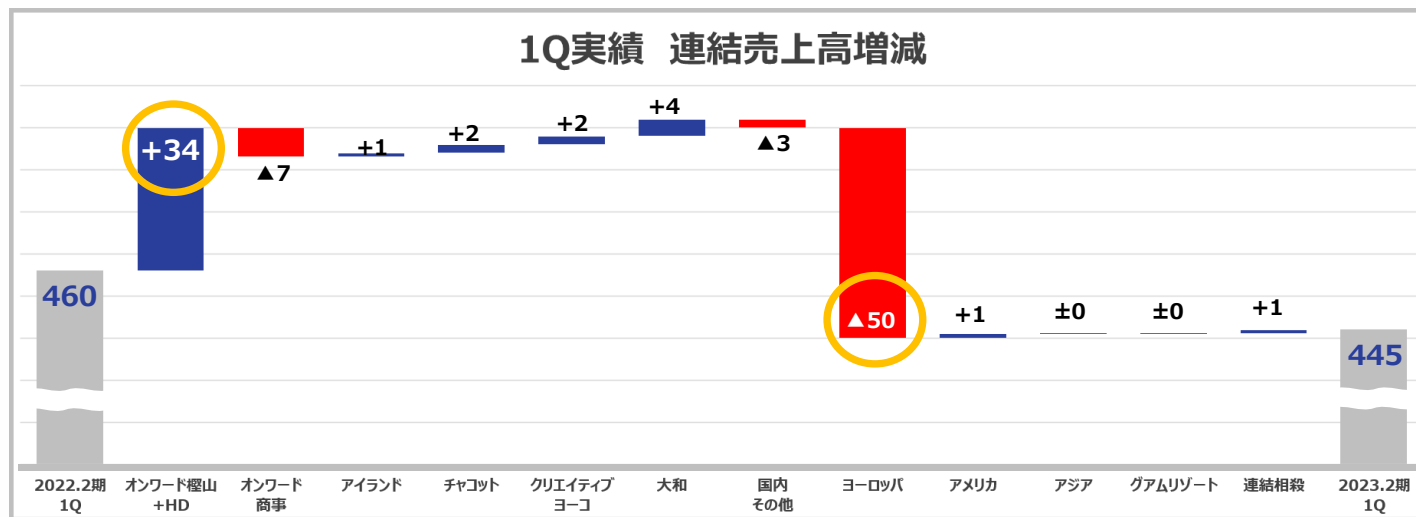
オンワード樫山が大幅な増収増益

(百万円)

		1Q実績					
		売上高			営業利益		
		23.2期	22.2期	増減	23.2期	22.2期	増減
1	オンワード樫山+HD	26,135	22,704	+3,431	1,752	197	+1,555
2	オンワード商事	3,822	4,568	▲ 746	461	875	▲ 414
3	アイランド	1,465	1,344	+121	40	▲ 70	+110
4	チャコット	2,302	2,148	+154	133	59	+74
5	クリエイティブヨーコ	1,265	1,090	+175	70	48	+22
6	大和	5,153	4,714	+439	301	292	+9
7	その他	3,109	3,338	▲ 229	124	▲ 144	+268
8	国内グループ 小計 (オンワード樫山・HD除く)	17,116	17,202	▲ 86	1,129	1,060	+69
9	ヨーロッパ計	2,318	7,301	▲ 4,983	▲ 280	286	▲ 566
10	アメリカ計	222	125	+97	▲ 117	▲ 132	+15
11	アジア計	1,128	1,146	▲ 18	▲ 139	50	▲ 189
12	グアムリゾート計	64	71	▲ 7	▲ 77	▲ 191	+114
13	海外グループ 小計	3,732	8,643	▲ 4,911	▲ 613	13	▲ 626
14	連 結 合 計	44,551	46,022	▲ 1,471	2,005	1,147	+858

※グループの内訳は単純合算 連結合計には相殺消去含む

(億円)



2023年2月期上期予想

新型コロナウイルス感染者数の推移や為替相場、原材料価格の動向など、経営環境に不確実な要素が多いため、2022年4月7日に公表した業績予想を据え置く。

(百万円)

		1Q実績				上期予想 (2022.4.7公表値)			
		23.2期	22.2期	増減	前年同期比	23.2期	22.2期	増減	前年同期比
1	売上高	44,551	46,022	▲ 1,471	96.8%	77,000	80,785	▲ 3,785	95.3%
2	売上総利益	24,718	23,780	+938	103.9%	40,500	41,018	▲ 518	98.7%
	(売上比)	55.5%	51.7%	+3.8%		52.6%	50.8%	+1.8%	
3	販管費	22,713	22,632	+81	100.4%	42,300	44,312	▲ 2,012	95.5%
	(売上比)	51.0%	49.2%	+1.8%		54.9%	54.9%	±0.0%	
4	営業利益	2,005	1,147	+858	174.8%	▲ 1,800	▲ 3,294	+1,494	-
	(売上比)	4.5%	2.5%	+2.0%		-	-		
5	経常利益	2,638	1,976	+662	133.5%	▲ 1,750	▲ 2,862	+1,112	-
6	当期純利益	1,823	2,060	▲ 237	88.5%	▲ 1,250	7,448	▲ 8,698	-
7	EBITDA※	3,365	2,447	+918	137.5%	650	▲ 687	+1,337	-

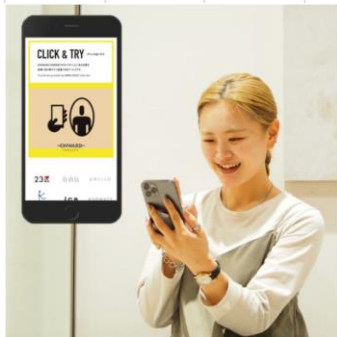
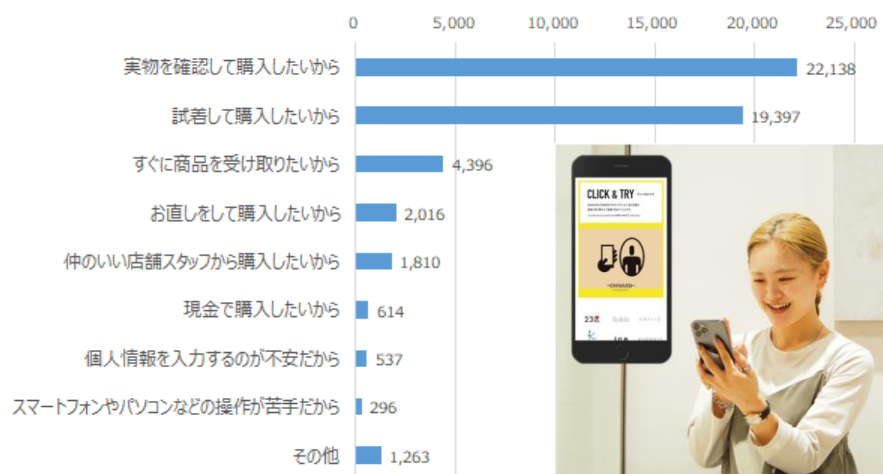
※EBITDA (営業利益+減価償却費およびのれん償却費)

TOPICS

オンワード樫山のOMOサービス「クリック&トライ」を 全国830店舗中290店舗に導入

公式ファッション通販サイトONWARD CROSSETのほぼ全ての商品をリアル店舗で試着・購入可能なお取り寄せサービス

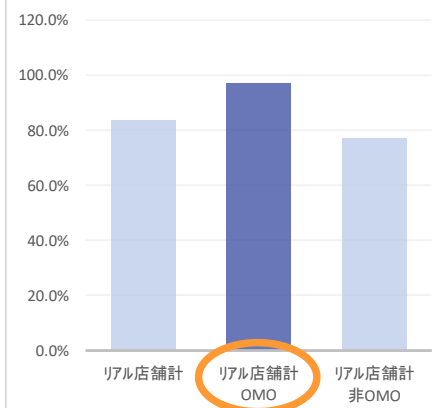
- 20.オンワード・クローゼットで購入せず、店舗で購入する場合の理由をお知らせください。(複数選択可)



その他：デパートの優待・割引があるから、ネットで売り切れていたからなど

回答数n=52,467

クリック&トライ導入の効果
(常設店舗 既存売上高2019年比)



既存店舗の2019年対比にて、クリック&トライ導入の効果を測定すると
導入店舗が、既存の非導入店舗に対して20%上回る。
導入店舗は2019年対比で97%まで回復、非導入店舗は77%。

UNF/LO



累計2万点販売 ブランド看板商品『最愛ジョグパン』
¥7,990(税込)

2021年秋にスタートしたオンワード樫山の新ブランド UNFILO(アンフィーロ)が大幅伸長

「365日どんなシーンでもどんな天候でも気分が上がる服」をコンセプトに機能性とファッション性を提案するUNFILOは、2021年秋のデビューからオンラインとリアル店舗の双方で売上高を拡大。

累計2万点販売の『最愛ジョグパン』や環境配慮のサステナブルスニーカー『steppi(ステッピ)』などのヒット商品を創出。



UVケア・接触冷感
『マルチファンクションニット』
¥5,990(税込)

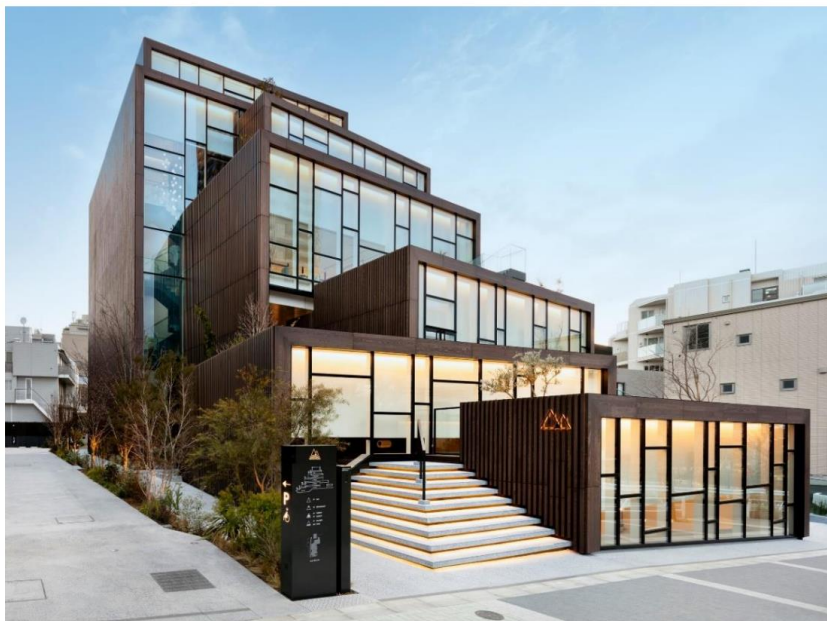


『steppi』 ¥9,990(税込)

ブランドフィロソフィーを体現する旗艦店「Chacott代官山」を3月12日にOPEN 5月末までの来館者3万人超、旧渋谷本店との同日数対比で売上高7%増

Chacott 

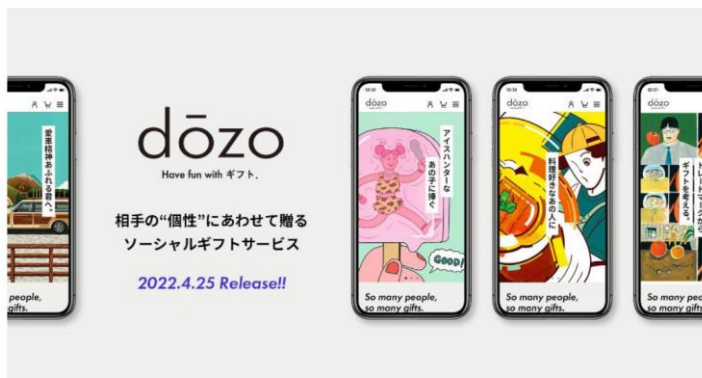
- バレエ事業を堅持しながらウェルネス領域を提案する、チャコット・バランスとチャコット・コスメティクスの展開を強化。
- カフェ、レストランも運営し、生活シーン全般に向けてブランドフィロソフィーをトータルに発信。
- 建物自体がアート作品である館内で、五感に刺激を与えるような、リアル店舗ならではの体験をご提供。



業績好調な大和の新事業「dōzo - Have fun with ギフト.」

「拡大するパーソナルギフト」×「ニーズの急拡大するソーシャルギフト」×「ギフト事業で長年培った強み」
を掛け合わせた新事業を2022年4月25日にローンチ

- 住所がわからなくても気軽に、かつ記念日当日も送ることが可能。
- ミレニアル・Z世代をターゲット。買いやすい価格帯で訴求（2,000円～15,000円）
- 80種類以上の個性的なテーマを設定し、贈る相手の個性や趣味に合わせてメッセージ性を付加。
- 対面で渡したいというニーズにも応え、カード形式も準備。
- カタログギフトで培ったノウハウを活用し、受注から商品発送までを自社内シームレスに完結。



<https://dozo-gift.com>



▲母の日におすすめ。ハーブティやリラク্সグッズが入ったご自愛ギフト。



▲スニーカーマニアに向けたスニーカーグッズ5選。



▲結婚祝いや引っ越し祝いにおすすめの、おしゃれなインテリア&家電。

財務狀況

■ 連結貸借対照表

(億円)

	23.2期1Q	22.2期末	増減
1 流動資産	666	605	61
2 現金・預金	220	152	68
3 売掛金	142	142	0
4 棚卸資産	257	268	▲ 11
5 固定資産	953	972	▲ 19
6 有形固定資産	555	580	▲ 25
7 無形固定資産	87	93	▲ 6
8 投資その他の資産	309	298	11
9 総資産	1,619	1,577	42
10 負債	813	804	9
11 買掛金	169	182	▲ 13
12 借入金	381	351	30
13 純資産	806	772	34

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	23.2期1Q	22.2期1Q	増減
14 営業キャッシュ・フロー	1,188	2,188	▲ 1,000
15 投資キャッシュ・フロー	5,123	▲ 1,662	+6,785
16 財務キャッシュ・フロー	294	▲ 3,707	+4,001
17 現金同等物残高	22,001	18,590	+3,411

■ 設備投資の状況

(百万円)

	23.2期1Q	22.2期1Q	21.2期1Q
18 設備投資	1,355	1,311	1,546
19 減価償却	1,167	1,207	1,406

■ 指標推移

	23.2期1Q	22.2期末	21.2期末	20.2期末
20 自己資本比率	43.4%	42.4%	28.9%	38.3%
21 流動比率	115.6%	108.5%	80.8%	98.2%

DATA BOOK

販路別売上高 1Q実績

海外を含む連結合計のEC売上高は115億円（前年同期比4%増）となった。
EC化率は28.6%、自社EC比率は86.4%となった。

（百万円）

	百貨店	SCその他	リアル販路計	自社EC	他社ECモール	EC計	売上高計	EC化率	自社EC比率
1 オンワード樫山	10,923	8,352	19,275	5,980	880	6,860	26,135	26.2%	87.2%
2 売上構成比	41.8%	32.0%	73.8%	22.9%	3.4%	26.2%	100.0%		
3 前年同期比	121.7%	120.7%	121.3%	96.9%	137.5%	100.7%	115.1%	-3.8%	-3.4%
4 国内EC対象事業会社8社※	2,566	5,469	8,035	3,457	603	4,060	12,095	33.6%	85.1%
5 国内EC対象事業会社計	13,489	13,821	27,310	9,437	1,483	10,920	38,230	28.6%	86.4%
6 売上構成比	35.3%	36.2%	71.4%	24.7%	3.9%	28.6%	100.0%		
7 前年同期比	119.2%	114.5%	116.8%	104.0%	123.5%	106.2%	113.6%	-2.0%	-1.9%

※ Eコマースを運営している国内事業会社

（アイランド ティアクラッセ オンワードパーソナルスタイル チャコット クリエイティブヨーコ 大和 インティメイツ KOKOBUY）

(百万円)

販管費

	23.2期1Q	22.2期1Q	増減	前年同期比
1 人件費	8,448	8,905	▲ 457	94.9%
2 賃借料	6,474	5,987	+487	108.1%
3 運賃運搬費	1,561	1,602	▲ 41	97.4%
4 広告宣伝費	927	1,501	▲ 574	61.8%
5 減価償却費	982	902	+80	108.9%
6 その他	4,321	3,735	+586	115.7%
7 販管費計	22,713	22,632	+81	100.4%
8 特別損失振替額	-	779	▲ 779	-
9 (参考)実質販管費	22,713	23,411	▲ 698	97.0%

・増収に伴う歩率家賃の増加

・店舗への投資による増加

・市場の回復に伴い催事関連費用が増加
増収に伴うクレジット手数料、販売手数料の増加

コロナ禍の休業中において発生した固定費779百万円を販管費から特別損失に振替えた

(百万円)

営業外損益

	23.2期1Q	22.2期1Q	増減	前年同期比
10 受取利息	6	6	±0	100.0%
11 為替差損益	860	515	+345	167.0%
12 助成金収入	84	282	▲ 198	29.8%
13 支払利息	▲ 52	▲ 107	+55	48.6%
14 持分法による投資損失	▲ 15	▲ 25	+10	60.0%
15 売場什器等除却損	▲ 34	▲ 18	▲ 16	188.9%
16 その他営業外損益	▲ 216	176	▲ 392	-
17 営業外損益	633	829	▲ 196	76.4%

(百万円)

特別損益

	23.2期1Q	22.2期1Q	増減	前年同期比
18 固定資産売却益	-	4,818	▲ 4,818	-
19 投資有価証券売却益	-	63	▲ 63	-
20 関係会社株式売却益	1,317	2,944	▲ 1,627	44.7%
21 臨時休業等による損失	-	▲ 779	+779	-
22 関係会社株式売却損	-	▲ 2,027	+2,027	-
23 関係会社整理損	-	▲ 1,968	+1,968	-
24 減損損失	▲ 458	▲ 155	▲ 303	295.5%
25 その他	24	▲ 1	+25	-
26 特別損益	883	2,895	▲ 2,012	30.5%

(百万円)

オンワード樫山+HD

		1Q実績				上期予想 (2022.4.7公表値)			
		23.2期	22.2期	増減	前年同期比	23.2期	22.2期	増減	前年同期比
1	売上高	26,135	22,704	+3,431	115.1%	41,300	41,392	▲ 92	99.8%
2	売上総利益 (売上比)	15,815 60.5%	13,244 58.3%	+2,571 +2.2%	119.4%	23,800 57.6%	22,855 55.2%	+945 +2.4%	104.1%
3	販管費 (売上比)	14,063 53.8%	13,047 57.5%	+1,016 ▲ 3.7%	107.8%	25,755 62.4%	26,093 63.0%	▲ 338 ▲ 0.6%	98.7%
4	営業利益 (売上比)	1,752 6.7%	197 0.9%	+1,555 +5.8%	889.3%	▲ 1,955 -	▲ 3,238 -	+1,283 -	-

国内グループ小計

(オンワード樫山・HD除く)

5	売上高	17,116	17,202	▲ 86	99.5%	32,889	32,351	+538	101.7%
6	売上総利益 (売上比)	8,346 48.8%	8,439 49.1%	▲ 93 ▲ 0.3%	98.9%	16,371 49.8%	16,188 50.0%	+183 ▲ 0.2%	101.1%
7	販管費 (売上比)	7,217 42.2%	7,379 42.9%	▲ 162 ▲ 0.7%	97.8%	14,774 44.9%	15,090 46.6%	▲ 316 ▲ 1.7%	97.9%
8	営業利益 (売上比)	1,129 6.6%	1,060 6.2%	+69 +0.4%	106.5%	1,597 4.9%	1,098 3.4%	+499 +1.5%	145.4%

※単純合算 (オンワード樫山・HDを除く国内グループ会社)

海外グループ小計

9	売上高	3,732	8,643	▲ 4,911	43.2%	7,202	11,480	▲ 4,278	62.7%
10	売上総利益 (売上比)	1,437 38.5%	3,352 38.8%	▲ 1,915 ▲ 0.3%	42.9%	3,138 43.6%	4,384 38.2%	▲ 1,246 +5.4%	71.6%
11	販管費 (売上比)	2,050 54.9%	3,339 38.6%	▲ 1,289 +16.3%	61.4%	4,169 57.9%	5,052 44.0%	▲ 883 +13.9%	82.5%
12	営業利益 (売上比)	▲ 613 -	13 0.2%	▲ 626 -	-	▲ 1,031 -	▲ 668 -	▲ 363 -	-

※単純合算



ONWARD

ONWARD HOLDINGS CO., LTD.

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、
その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。
この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は
一切責任を負いませんのでご承知おきください。